

「濃姫」と「美濃娘」おいしいね 県産イチゴ食べ比べ 岐阜市のSC 買い物客が試食に列

試食コーナーで濃姫と美濃娘を食べ比べる来店客ら
岐阜市正木中、イオン岐阜店



県産イチゴをPRする「岐阜いちごフェア」(県園芸特産振興会・J A全農岐阜主催)が、岐阜市正木中のイオン岐阜店で開かれた。県育成品種の「濃姫」と「美濃娘」の試食コーナーが設けられ、来店客が食べ比べて味の違いに理解を深めた。(小森直人)

イチゴが先着300人に無料で振る舞われるとあって、来店客の列ができた。市内の主婦(35)は「美濃娘は初めて食べた。粒が大きく、甘くておいしい」と話し、早速買い求めていた。

会場には、両団体が13日に開いた第40回県いちご共進会の実物審査(89点出品)でトップ10に入った生産者のイチゴも展示され、実の形や糖度などが評価された粒ぞろいのパック

クがずらり。中でも1やかな実が詰まり、来位の国井隆伯さん(本場者の目を引いていた。展示は15日まで。美濃娘はつや